

孫となかよく暮らすためのしあわせ情報マガジン

第8号

(まごのちから)

島泰三 監修

(ソコト11月号増刊)

2012年11月1日発行 本業舎

1000yen

# 孫の力

【特集】

なかよく「お稽古」してますか？

# 孫と 習いごと いっしょに

ピアノ／ゴルフ／農園／アート  
ヨガ／茶道／ペン字／登山ほか

保存版

## 東京スカイツリー®で孫デート

展望台からソラマチまで完全攻略

立木「出張」写真館 岩手の人と手仕事

オイラ、クロッチ!  
幸せ運ぶ  
メッセンジャー





# 幸せまちを つくるんだいつ!

文 = 山下治子  
写真 = 井伊杏

## 第2回「ミズタニウサギ」とともに、笑顔をひろめる!

豊島区制施行80周年記念イベント「笑顔のハート MERRY IN TOSHIMA」では、1000人の老若男女の笑顔でシールをつくり、さらに100人の小学生の笑顔で大きな傘をつくり、なぜそんなに笑顔を集めるのでしょうか。クロッチは何か気づいたようです。

「メリープロジェクト」の詳細はこちらを参照。  
<http://www.merryproject.com/>

フクロウさんと、かっこよく  
約束はしたけれど

人もまばらな夕暮れの公園。クロッチは、芝生の上でゴロンゴロンともう何十回も寝返りを打っていた。

「そうはいったけどよう……、ブツツ」

ゴロン。

「フクロウとクロッチで互いにグrogがある、だから、ともに苦労しようぜ、ってか……、ニヤニヤ」

ゴロン。

「われながらうまいこといっちゃったなあ……、それにしても……、ブツツ」

ゴロン、という具合である。つまり、クロッチは豊島区長室で区長さんの分身フクロウのナナマルと約束した安心・安全な街にするセーフコミュニティの方策について、考えあぐねっていたのだ。あんまりゴロゴロやっていたので、ついに散歩の途中らしいおばあさん



が現れて、  
「あれえ、そんなゴロンゴロンして、背中がかゆいのかねえ。虫でもいるの?」

とずかずかと寄ってきた。

ち、が、うって、近づくな。そんなお気軽な悩みじゃないよ。「もっと深くいんだぜ」と思わず、いつものワルな目つきでにらみ返してしまっただ。あつ、マズツ、と気づいたけど、とき遅し、

「おお、こわっ! やっぱ野良ネコに優しくしちゃダメだね。危ないったらありやしない」

だって……。チェツ! グスツ。そいつあねえよお。おいらはふるさとを「安心・安全」の街にするためのすばらしい方法についても考えているっていうのに。おいらが危険? クロッチはうなだれて起き上がり、赤く染まりかけた。



た遠くの空をさびしく見上げたのだった。

夕焼け空に浮かんだ  
雲がメッセージを  
すると……、

「はっ!」

そこには、ピンクに染まった雲の絵があった。ながい耳が二つにまるいニッコリ顔。

「あれは、ウ、サ、ギさんだ。そうか、ウサギのミズタニさん!」

こういふときはアイツに相談するのが一番だ。困ったことがあったらいつでも来いって、優しく笑ってくれる、あのミズタニさんだ」

善は急げと、クロッチは背中からしっぽまで夕陽を浴びながら、赤いスカーフをなびかせて、ウサギのミズタニさんのところへ向かった。

笑顔をいっぱい集めて、  
メリープロジェクトしよう

「わかった。それは笑顔だね。クロッチ、悩むことないよ」

長い耳をまっすぐにしてウサギミズタニさんは、明るくあつさり、そしてきっぱりと言いつ切った。  
「えっ、もう解決しちゃったの?」

クロッチとしては、池袋からようやくと着いてあいつもそこそこ汗だくで、聞きかじったばかりの豊島区を取り組むセーフティコミュニティのことをながらと説明したのだから、それに合わせて「うん、どうしたもんかな」と唸ったり腕を組んだりして答えてはしかったのだ。それなのに、この即答だ。しかも、ニコニコ顔で。

「あつさりと答えを出したから、ちょっと不満のかな。でも、僕は自信あるよ。クロッチ、あのね、笑顔ってものすごい力があるんだよ」

「……おいらだって、笑顔は嫌いじゃないよ」

「だろ。でも、僕がそれに気づいたのは3歳のときのさ。でね、大人になったら笑顔を広めることをしようと決意したんだ」

クロッチは、実はそのとき「笑顔」よりも、3歳のときの記憶があるということにかなり衝撃を受けた。さすが、ミズタニウサギさんだ。

「笑顔はね、世界共通のコミュニケーションシオンなんだよ。人を幸せな気持ちにし、夢や希望をもたらしてくれる。笑顔はいろんな問題を解決してくれるんだ。豊島区も笑顔でいっぱいになりな。安心・安全はそこから始まるよ!」

「うん、そうだな。やろう!」  
笑顔だ! ハハハ!



ミズタニウサギさんは、身を乗り出し、まずは笑顔になってその幸せや夢や希望を生み出す「メリープロジェクト」のことを話してくれた。

翌日、クロッチは池袋に行つて、フクロウさんにこの企画を伝えた。フクロウさんも、満面の笑顔で「やろう!」と握手してくれた。

そうして、いよいよ豊島区で笑顔の撮影が始まった。たくさん笑顔が安心な気持ちにしてくれる。クロッチもこのときばかりはかわいい目になっちゃった?

メリープロジェクトの  
水谷孝次です  
クロッチ、笑顔で  
いっぱいしよう!

